小4 中学受験 算数 はってん こたえ 名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

速さの基本

＿＿＿月＿＿＿日

1 平均の速さ・休けい 発展

次の問いに答えなさい。

□(1) そうたさんは、午前7時30分に家を出て、2340 m はなれた図書館へ向かいました。歩いているあいだは分速 60 m で、とちゅうで休けいをして、午前8時19分に着きました。休けいした時間は何分ですか。休けいのあいだは進みません。

$2340 \div 60 = 39$　$8 \times 60 + 19 = 499$　$7 \times 60 + 30 = 450$　$499 - 450 = 49$　$49 - 39 = 10$
答え 10分(出発から到着までの時間から、歩いた時間をひく)

□(2) みおさんは、家から駅まで 3150 m の道のりを、分速 90 m で歩きましたが、とちゅうで 10 分休けいしました。休けいした時間もふくめた、全体の平均の速さは、分速何mですか。

$3150 \div 90 = 35$　$35 + 10 = 45$　$3150 \div 45 = 70$　答え 分速 70 m(休けいした時間も、全体の時間にふくめる)

2 平均の速さ・道のりを求める 発展

次の問いに答えなさい。

□(1) あおいさんが、家から学校まで分速 50 m で歩くと、始業時刻に 8 分おくれます。分速 90 m で歩くと、始業時刻の 8 分前に着きます。家から学校までの道のりは、何mですか。

$450 \div 50 = 9$　$450 \div 90 = 5$　$9 - 5 = 4$　$(8 + 8) \div 4 = 4$　$450 \times 4 = 1800$
答え 1800 m(50 と 90 の最小公倍数の 450 m 進むごとに、時間の差は 4 分。差の合計 16 分は、その 4 回分)

□(2) けんたさんは、A地点からD地点まで歩きました。A地点からB地点までの 1140 m は分速 60 m、B地点からC地点までの 1600 m は分速 100 m、C地点からD地点までの 500 m は分速 50 m でした。A地点からD地点までの平均の速さは、分速何mですか。

$1140 \div 60 = 19$　$1600 \div 100 = 16$　$500 \div 50 = 10$　$19 + 16 + 10 = 45$　$1140 + 1600 + 500 = 3240$　$3240 \div 45 = 72$　答え 分速 72 m(平均の速さ ＝ 全部の道のり ÷ 全部の時間)

できた ＿＿＿ / 4問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら